

4-① 親のしつけは子どもへの大切な贈り物

■対象：乳幼児～中学生の親

■時間：60分程度

■手法：カードワーク

学習のねらい 日頃のしつけについて振り返るとともに、しつけをしていく上での大切なポイントについて考える。

準備するもの フィルムケース 筆記用具 名刺大に切ったカード
ワークシート【P.76】 アドバースタイム用配付資料

時間	学習の流れ	留意点	準備
	<p>【はじめに】</p> <p>今日は、日頃のしつけを振り返る中で、子どもにとって何が大切かを考えてみましょう。その前に、ちょっと心と体をリラックスさせましょう。</p>		
10分	<p>【アイスブレイク】</p> <p>①たましいの握手〈P.97〉</p> <p>②音探し〈P.99〉</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・4～6人のグループに分かれた後、自己紹介をする。 	フィルムケース
30分	<p>《講座の前にルールとマナーを確認しましょう》</p> <p>【ワークショップ】</p> <p>①カードに記入する</p> <p>②カードを中央に置く</p> <p>③カードを引く カードがなくなるまで繰り返す</p> <p>④最後に残ったカードについてコメントする</p> <p>⑤まとめ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・できるだけ多く記入してもらおう。 ・どのカードも大切なものであることを確認する。批判しない。 ・そのカードを残した理由、ポイントとなったことについてコメントしてもらおう。 ・「振り返りと分かち合い」につなげる。 	筆記用具 カード
18分	<p>【振り返りと分かち合い】</p> <p>①学習で気がついたことをワークシートにまとめる</p> <p>②グループで発表し合う</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ワーク1、ワーク2は両方書いてもよいし、片方だけでもよい。必要に応じて使い分けるとよい。 ・自己を振り返り、今後について考える時間をとる。 ・全体に広げることができれば、取り上げてよい。 	ワークシート (P.76)
2分	<p>【アドバースタイム】</p> <p>いかがでしたか？「しつけ」は親から子どもに伝える大切な贈り物です。 文部科学省発行の家庭教育手帳には、次のような記述があります。 ※資料 P.111「子どもは『親』のぬくもりを求めています」「子どもはSOSがうまく言えない」「ルールってだれのためにあるんだろう」 P.112「子どもの言うことを何でも聞くことが、親のやさしさとは限らない」「良いことをしたときはしっかりほめてあげる」「感情にまかせて叱ることとしつけとは違う」 P.113「いちばんの友達はテレビ、なんて寂しすぎる」の中から、状況に応じて選んで読む。</p> <p>《講座の最後にルールとマナーの確認をしましょう》</p>		配付資料

4-① 親のしつけは子どもへの大切な贈り物

席を合わせ、4～6人のグループになります。名刺大に切ったカードを準備して、参加者に渡します。

①カードに記入する (10分)



お配りしたカードに、「日頃のしつけで大切にしていること」を記入してください。

1枚のカードに1つずつです。簡潔に、思いついたまま、できるだけ多くのカードに記入してください。

例えば、「あいさつ」というような行動面のこともいいですし、「一貫性」というような親の姿勢についてでも構いません。ただし、「時間や約束を守る」というように、複数のことを書かないでください。

記入する時間は、8分です。

※例えば…

あいさつ

一貫性

○ 1枚に1つのこと

時間や約束を守る

× 1枚に複数のこと

②カードを中央に置く (1分)

グループですべてのカードを1つにまとめ、トランプのようにきってください。そして、記入した内容が見えないようにしてグループの中央に置いてください。



③カードを引く (10分…カードがなくなるまで)



1人1枚ずつカードを引いてください。

次のカードを引いた時、より大切だと思うカードだけを手元に残してください。

どれも大切なカードですが、どちらか1枚だけに決めてください。選ばなかったカードは自分の前に裏返して置いてください。

これを、カードの山がなくなるまで、繰り返しましょう。

※「行動面」と「親のしつけに対する姿勢」についてそれぞれ1枚ずつ残してもよい。

④最後に残ったカードについてコメントする (5分)

最終的に手元に残ったカードは何ですか。グループで見せ合ひましょう。そして、なぜそのカードを残したのか理由や思いを発表しましょう。時間は5分です。では、お願いします。



⑤まとめ (4分)



いかがでしたか。

(例) ・どのグループも手元に残すカードを選ぶ時、かなり悩んでおられましたね。

・〇〇グループでは、挨拶など、生活上のルールについての話が多かったですね。

では、今日の学習をふり返って、感じたことをワークシートに書きましょう。


※ワーク1、ワーク2は両方書いてもらってもよいし、どちらか片方だけ書いてもらってもよい。

ワーク1

参加されたみなさんのお話を聞いて感じたこと、気づいたことを書きましょう。

ワーク2

今後のしつけでどんなことを大切にしたいと思いますか。

A simple line drawing illustration of a woman and two children. The woman is in the center, wearing a long-sleeved top and pants, with her hair in a bun. She is smiling and looking towards the children. To her left is a young boy with short hair, wearing a striped shirt and pants, also smiling. To her right is a young girl with pigtails, wearing a dress, smiling. The drawing is located in the bottom-left corner of the large empty box.